広報
さめがわ
昭和52年
5月号
No. 281
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町佐藤印刷所



この可愛い子供たちの幸せのために

児童福祉の施設として渡瀬に村立渡瀬保育所が完成し、4月7日開所式と入所式が行われました。

この保育所は51年度 事業で 字中野町地内の高台に建設され、用地面積はややせまいが見晴らしがよく、交通も便利で絶好の場所といえます。事業費は52,142千円。

入所の幼児は渡瀬、青生野、富田、東野の一部から59名が通うことになりました。

初めてのことで入所式には泣く児あり騒ぐ子ありでにぎやかでしたが、不安と希望に輝く純真なひとみに励まされ、所員の皆さんも一生懸命のサービスでした。ごくろうさまです。

- ⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
- ⊙ 毎月5日　交通事故相談日　(白河地方行政連絡室) TEL 白河 (2)1550
- ⊙ 毎月10日　防　犯　の　日
- ⊙ 第3日曜日は『家庭の日』

今月の人口

（5月1日現在）

人　口	5,828	(－4)
男	2,932	(＋1)
女	2,896	(－5)
世　帯	1,167	(＋10)

新しい収入役に芳賀文雄さん



これまで坂本助役が収入役の職務を行ってきましたが、五月一日付で新しい収入役として総務課長であった芳賀文雄さんが選任されました。

人事

五月一日付

総務課長兼財政課長
　緑川清幸（財政課長）
財政課長補佐
　高坂幸男（税政係長）

老人の健康を守る……
……しあわせ号

――ホームヘルパーの活動――



ホームヘルパー（ねたきり老人家庭奉仕員）の仕事は、65才以上のねたきり老人で家族の方が仕事などの都合で完全に介護ができない場合、その家族からの要請によりヘルパーが巡回して、老人の身の廻りの世話をしたり、話し相手になったりして老人をいたわり慰める仕事をしています。

村では4月から2名のホームヘルパーが専用自動車「しあわせ号」を使用して能率的な奉仕活動を続けています。

印紙税の税額が
5月1日からかわりました。

主な改正は50円であったものが、100円に引き上げられています。
詳しいことは税務署へおたずねください。

村政のあゆみ(25)

国道・県道・そして村道

村長　石田卯子八

鮫川村の道路は、昔から路線が複雑であること延長が長いこと、悪路であることなどで聞こえていました。

それで道路についての住民の関心は高く、行政も多年これを重点に指向してきたわけですが、何しろ山間高冷地域のことで路床が軟弱かつ地下水位が高く、山を切り谷を埋めるので工費がかかり、また川砂利の採取が困難で容易に改良が進みかねてきたことも事実であります。

しかし悪名高かった青生野の道路が二八九号線国道に昇格され、他に先がけて全線が舗装されたことは大きなよろこびでした。

三四九号線が国道に昇格されたのは昭和五〇年のことで、まさかと思っていた関係者を驚かせましたが、無理無理昇格させて貰った国道だけに、部分的には農道林道そのままのところもあり、全線の改良舗装までには相当の年月を要するものと思われます。

ただわが村地内は工事の導入も早く、かつ事業量も多いので、県土木部が計画しているように、昭和五六年度達成を是非貰いて貰いたいものです。

県道各線の改良舗装も着々進んではいるが、路線数が多く延長が長いため、ある一線にしぼることができず、事業を分散併行して進めざるを得ない事情があり、遅々たる感じであるが、累計延長は決して少いものではありません。

村道はこのほど確実な調査がまとまったので、従前の道路台帳に登載されていた全線を一括廃止し新に調査のうえ認定の対象とした路線を、村議会の議を経て改めて村道に認定しました。

一級村道六路線、二級村道六路線、一般村道七四路線、合計延長一二五、九八四m、橋梁四〇となりました。

これから緩急の順序に配慮しながら改良舗装事業の進捗をはかり、その維持管理にも周到な努力をつくしたいと思います。

これまで本村の道路は、住民組織である道路愛護会の善意の奉仕活動に支えられ、幾度か国や県の表彰もうけましたが、行政がこれだけに依存することは許されず、四月から村の道路管理センターを発足させ、専ら村道の維持管理に当ることにしました。

地域の人たちの道路愛護の精神と、多年培われた善良なる習慣はこれを長く存続されることを希うとともに、村の管理機関が設置された目的に添って十分その機能を発揮するよう努めたいものであります。

おめでた

四月

戸倉　関根美香子　父関根信一
発地岡　高野英雄　母高野カツ子
水口　関根満　父関根貢
青生野　星久美　父星光一

おくやみ

四月　　年令　世帯主

江竜田　芳賀武雄　75　芳賀福雄
遠ヶ竜　矢吹スミ　85　矢吹三郎
鍬木田　星キチ　81　生田目幸一
滝　須藤十次郎　83　須藤重一
青生野　棚井正一　61　棚井朝巳

今月の納税

固定資産税第一期
楽しく働き　笑顔で納税



快適な牛の放牧場が完成

阿武隈山系開発事業の先発工区として、農用地開発公団が開発を進めていた東野牧場はこの程工事が終って開牧されることになりました。

もとここは村営東野牧場として運営されていたところを整備開発したもので、新しい道路や園内道ができ監視舎、給水施設も整備され、国有林借受面積も完全に開発利用されて全く面目を一新しました。

総面積64.6ヘクタール、郡内各町村から預託牛の申込みをうけることになりました。経営主体は東白川地方畜産振興施設運営組合（管理者鮫川村長）です。

国民年金だより

＝国民年金保険料は忘れずに＝

国民年金保険料（一期分）をまだ納めていない方は、早めに納入下さるようお願いします。

今年度から保険料も月額二、二〇〇円（八〇〇円増）となり、容易でなくなりましたが、年金は自分自身の老後のためのものです。納期内に忘れず納入されるようお願いします。

年金額も物価にスライド

保険料が値上げになりましたが貰う年金額も大巾に増額改訂されます。

国民年金
- （拠出年金）五二年七月から
- （福祉年金）五二年八月から

（福祉年金の支給月が、四月・八月・一二月に変更になりました。）

増額される年金額は未定ですが決定次第お知らせします。このように年金は経済事情に大きな変化が生じたとき、そのときの物価指数に応じてスライド（調整）されます。

―国民年金加入もれのかたはすぐ手続を―

国民年金は、二〇歳から六〇歳までの者で、厚生年金等他の公的年金に加入していない場合、すべての者が国民年金に加入しなければならないことになっています。

この制度は国民皆年金で、すべての国民が将来いずれかの年金受給者になるわけですから、公務員や会社員等以外の方は国民年金に加入して一定期間保険料を納付しないと年金が貰えなくなります。未加入のかたは早急に加入して下さい。

すべての年金が通算されます。

厚生年金を脱退したら国民年金へ加入し、また厚生年金等に加入したら国民年金の資格を届出により喪失することが必要です。



初めて開設された鮫川幼稚園に４３名の元気でかしこいお子さんが入園しました。このお行儀のよい村の後継者たちに拍手をおくりましょう。

国民年金の特典!!

保険料の納入免除制度

国民年金には免除の制度がとり入れられています。この免除には法律で定めた条件に合致すれば届出だけで免除される「法定免除」と所得が少ない等の理由で保険料納入困難な場合に申請によって免除をうける「申請免除」の二通りがあります。

法定免除

法定免除は次のいずれかに該当している場合です。

①拠出による障害年金をうけているとき。

福祉年金の障害・母子福祉年金をうけているとき。

②生活扶助をうけているとき。

申請免除

申請免除は次のいずれかの理由により申請があった場合一定基準に合致すれば免除されます。（毎年申請が必要です）

①所得が少ないとき。

たとえば、五人世帯（夫婦と一八歳未満の子三人）で、前年の所得が概ね七五五、〇〇〇円以内であれば免除されます。（家族数や長期療養者の医療費の支出状況、その他火災や水害などの災害にあったときは、その事情が考慮されますので係に相談して下さい）

申請免除の手続は簡単です。印鑑持参の上役場の年金係に申出て下さい。



鮫川保育所の入所式は４月５日にぎやかに行われました。２才児から４才児までですが、どのお子さんも可愛いらしく元気で、よくお返事ができました。

保険料の追納ができます

保険料の免除をうけた場合は、保険料を納めた者より将来貰う年金が少なくなるので、保険料を納めた方が有利です。

もし免除をうけていた方でその後生活に余裕ができたときは、一〇年前までさかのぼって追納できます。この場合も年金係に相談して下さい。

老後に
咲く花
国民年金

富田区の模範的な春季清掃

かやハエを退治しよう



恒例の春季清掃、道路、河川愛護作業は、四月二九日早朝から村内一斉に行われました。

この日富田区では、清掃作業として村から配布された殺虫剤を消防団員の協力で、区内全戸の床下などに散布しました。

富田区の薬剤散布は一一年前から行われているもので、毎年区の総会で決議され、一戸五〇〇円の負担で、消防団員が動力や手動散粉機を持ち寄り区内八班に分れて実施します。

そのためかやハエがいなくなり犬などにもノミがつかなくなったということです。

お知らせ

税務相談所開設

不動産の売買、相続、贈与、パート収入などに関することでしたらどんなことでもお気軽にご相談ください。

◎相談日　毎月一〇日
　午前一〇時～午後四時
（当日が日曜日のときは翌日とし、また土曜日のときは翌週月曜日となります。）

◎場　所　白河市役所一階会議室

消費者教育講座

テレビ等放送番組のお知らせ

県民の生活向上と、消費者のみなさんのくらしに役立つようにと、5月中に次の放送があるのでごらんください。

放送局名	福島テレビ（FTV）		福島中央テレビ（FCT）	ラジオ福島（RFC）
放送番組	毎週土曜日「くらしの窓」午前9.30～9.55	毎週土曜日「くらしとあなた」午前8.00～8.30	毎週金曜日「消費生活パトロール」午前11.00～11.15	毎週土曜日 午前10.57～11.00
第1週	プラスチックの食品容器について	おしゃれを考える（日本とフランス）	感電池あれこれ（商品知識）	生鮮食料品 青果物
第2週	家庭でできる健康管理		家庭でできる着色料検出法	生鮮食料品 水産物
第3週	自動販売機の実態	姿なき相談者 テレフオンサービスのうらおもて	訪問販売 こんなときはご用心	生鮮食料品（青果物）
第4週	露どきの食器の保存	問題あり商品の使い方	訪問販売 トラブルをなくすために	消費者保護

マイホーム（一般貸付）建設資金の融資

住宅金融公庫では、マイホームをつくられる皆様へ、長期で低利の建設資金を融資しています。

募集の時期は、通常春と秋の二回です。その主な融資条件を次に紹介いたします。

1　申し込みできる方
　自分が住むための住宅を新築される方で、土地の準備ができている方

2　融資を受けられる住宅
　住宅部分が三〇㎡以上一二〇㎡以下の住宅
　ただし、(1)六〇才以上の老人(2)心身障害者、(3)六人以上の多数家族が同居される場合は一五〇㎡以下

3　融資の限度額（五一年度の場合）
　木造住宅（最高）三二〇万円
　（老人、身障者同居の場合四〇万円の割増し）

4　返済期間
　木造、不燃構造　一八年以内
　簡易耐火構造　二五年以内

5　利率　年五・五パーセント

6　返済額
　木造の場合　一〇〇万円につき毎月　元金と利息の合計で七、三〇三円

贈りものと税金

誕生日や結婚には贈りものをする習慣があり、私たちの日常生活の中で贈りものをしたり、もらったりすることはよくあることです。

税法では、もの（財産）をもらった人は税金を納めなければならないと定められています。しかし誕生祝いや結婚祝いをもらったからといって、その全部に税金がかかるわけではありません。贈与を受けた財産の額が年間（一月一日から一二月三一日まで）六〇万円を超えた場合、その超えた部分の金額について税金がかかります。

申告と納税は、贈与を受けた年の翌年の二月一日から三月一五日までです。

なお、親子や夫婦などの親族間で、金銭のやりとりなしに土地や家屋の名義を変えたり、「ある時払いの催足なし」というような、実際には贈与と認められる金銭の貸借があった場合には、贈与税がかかりますので、登記などをする前に税務署か税務相談室でご相談ください。



白河税務署